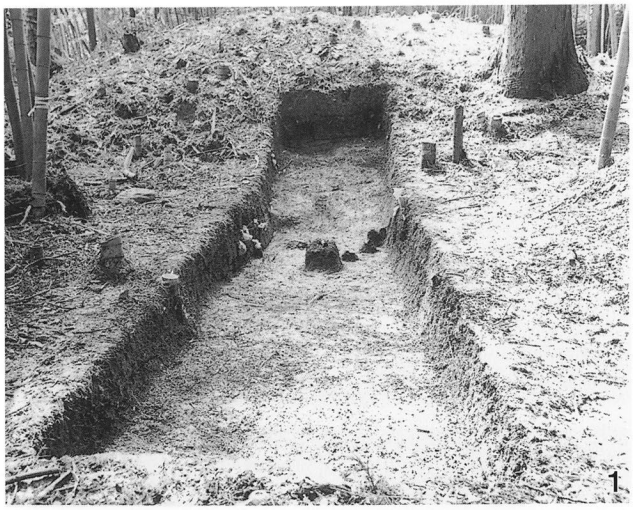
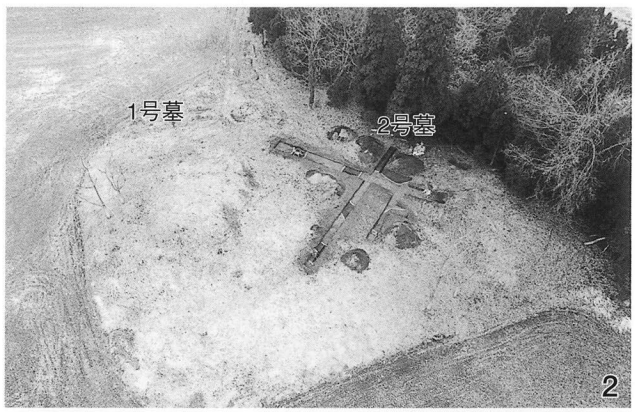
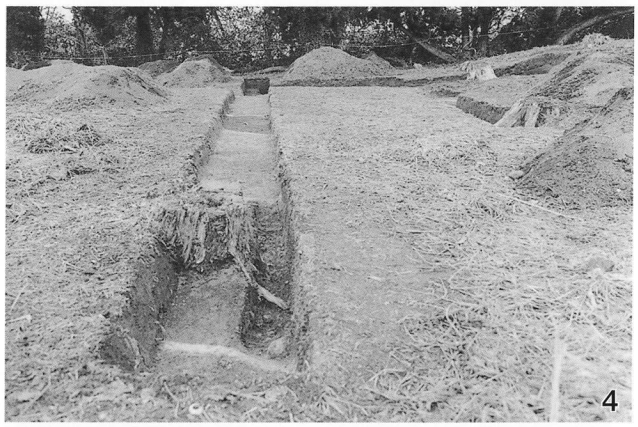
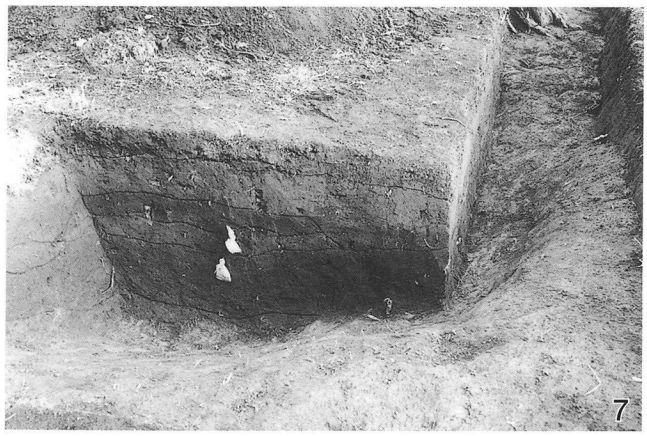
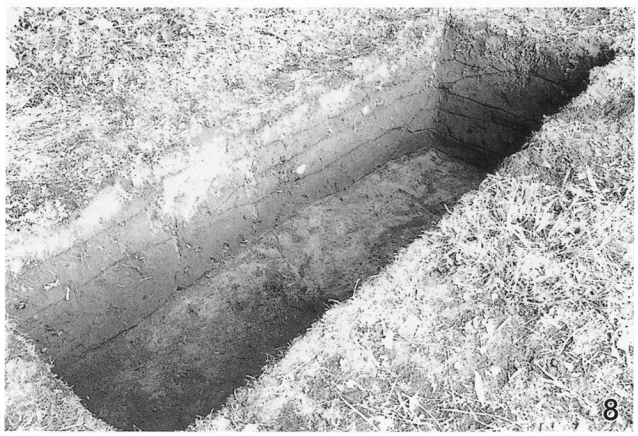


図版31　鏡坂墳墓群2号墓　1.墳丘北東裾（T1、北東から）　2.同左遺物出土状況（T1、北西から）　3.墳丘北西裾（T2、北から）
4.同左層位（T2、北西から）　5.西突出部（T3・4、東から）　6.同左（T3・4、北西から）　7.墳丘南西裾層位（T5、北西から）









図版32　富崎墳墓群1・2号墓　1. 富崎墳墓群立地状況（北西から）　2. 1・2号墓全景（東から）　3. 2号墓南西突出部及び1号墓北西突出部（T1、西から）　4. 2号墓南西突出部及び1号墓北東突出部（T2・T5、南東から）　5. 2号墓南西突出部（T1・T2・T5、南から）　6. 同左（T1・T2・T5、北から）　7. 同左南東基部（T3・T4、北西から）　8. 墳丘西裾層位（T6、南西から）

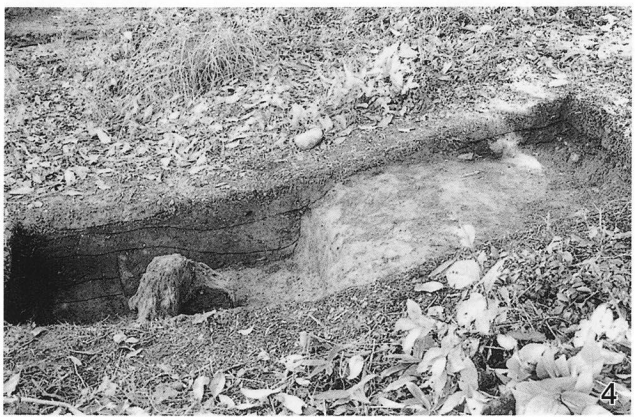
図版33　富崎墳墓群3号墓　1. 墳丘南方土塁裾（T1、北から）　2. 南西突出部周辺（T11、北西から）　3. 南西突出部北西基部周辺（T13、北から）　4. 南西突出部南東基部SK01周辺（T12、北東から）　5. 同左SK01（T12、南から）　6. SK02内遺物出土状況（T10、北東から）　7. 同左　8. 南西突出部遺物出土状況（T11、南西から）

図版34　富崎墳墓群3号墓　1.墳丘西裾層位（T2、南東から）　2.北西突出部（T3、北東から）　3.北西突出部層位（T6・T8、南東から）　4. 墳丘北裾から北西突出部（T3・T4・T6、北から）　5.北東突出部南東基部（T5、東から）　6.北東突出部（T5・T7・T9、南東から）　7.北東突出部北西基部層位及び遺物出土状況（T7、北から）

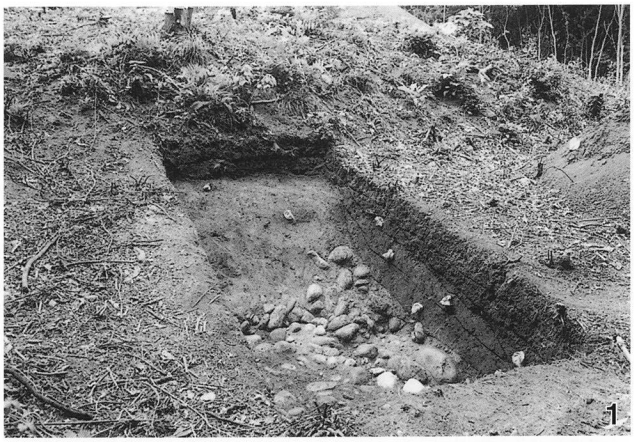
図版35　富崎千里古墳群2号墳　1.墳丘南裾（T3、南西から）　2.墳丘南西裾層位（T4、西から）　3.墳丘南西裾及び4号墳北東裾（T3・T4、北東から）　4.墳丘北西裾（T6、北西から）　5.墳丘北裾（T1、北東から）　6.同左層位　7.西側墳丘東側盛土状況（T2、南から）　8.東側墳丘東裾（T2、東から）

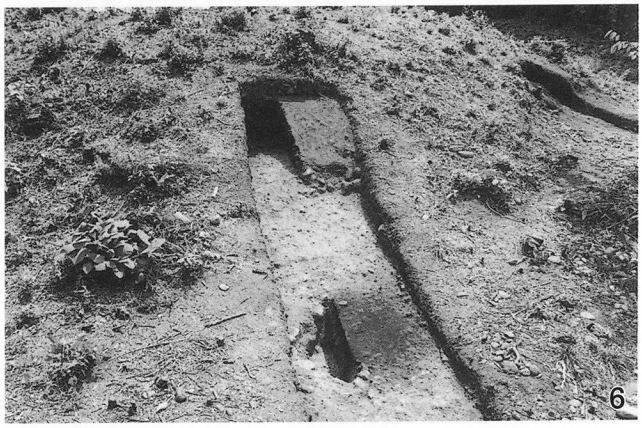
図版36　富崎千里古墳群6・10号墳　　**富崎千里6号墳**　1.墳丘北裾（T3、北から）　2.墳丘南裾及び7号墳北東裾（T1・T7・T8、南から）　3.墳頂部より7号墳を望む（T5・T6、北東から）　**富崎千里10号墳**　4.墳丘南西裾層位（T1、南から）　5.墳丘東裾層位（T4、南から）　6.墳頂部（T1・T2、北東から）

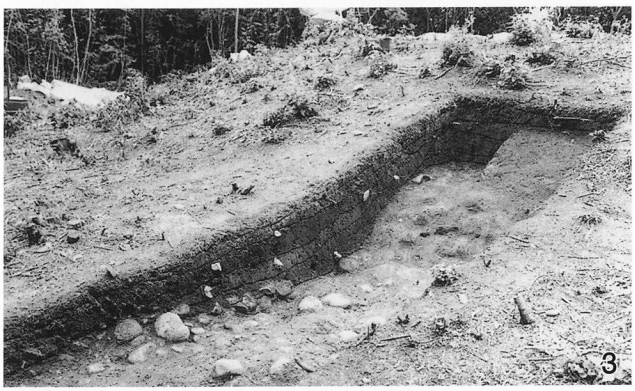
図版37　富崎千里古墳群9号墳　1.前方部南東裾より後方部を望む（東から）　2.前方部東裾層位（T10、南から）
3.東側くびれ部より前方部を望む（T3・T4、南西から）　4.墳頂部（T1・T2、北東から）　5.東側くびれ部層位（T4・T3、東から）
6.後方部南東裾（T8、南から）

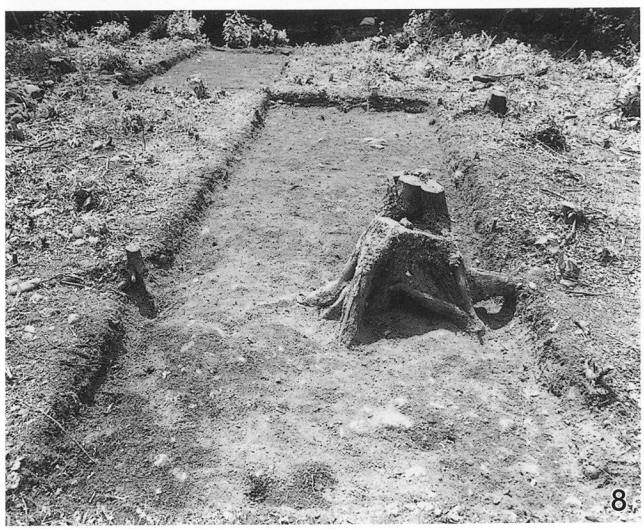


図版38　富崎千里古墳群12号墳推定地　1.全景（北西から）　2.谷東斜面層位（T2、南から）　3.谷東斜面層位（T10、南西から）　4.谷東斜面層位（T9、南西から）　5.谷東斜面（T11、北西から）　6.平野側西斜面層位（T3、南から）　7.尾根（T4、南西から）　8.尾根層位（T4、北西から）

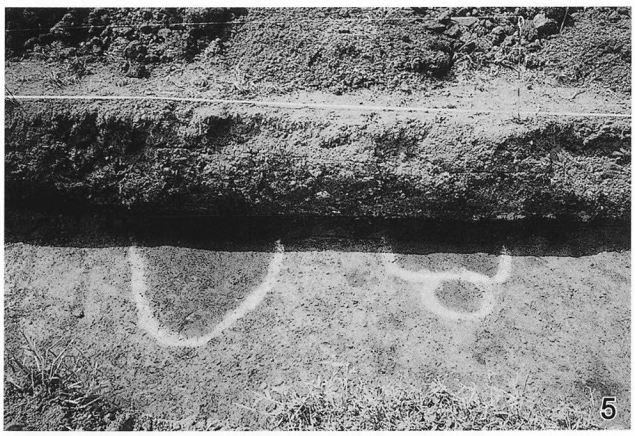


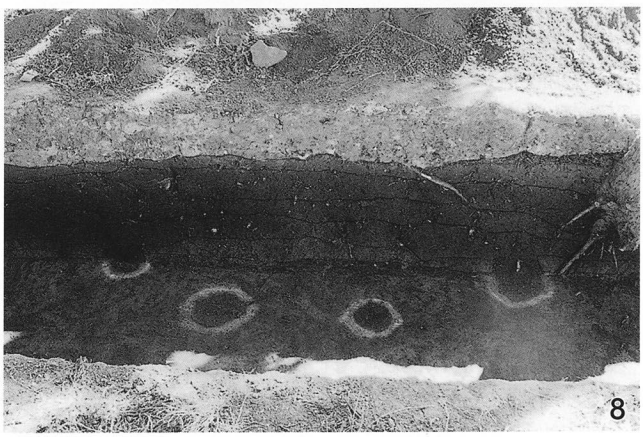




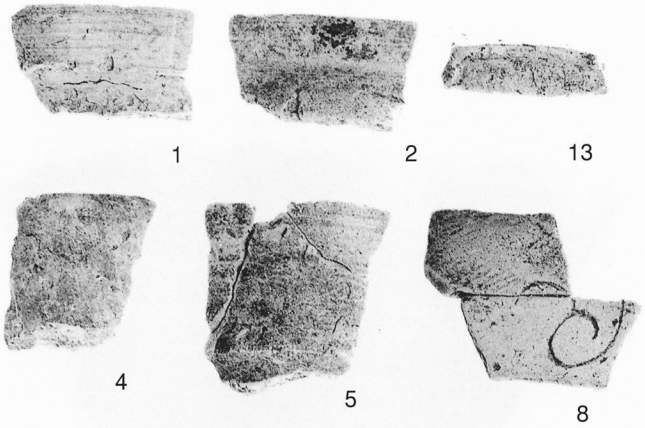


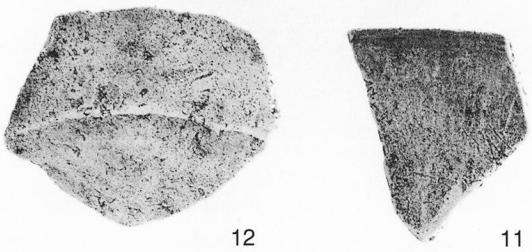
図版39　富崎千里古墳群16・17・18号墳　富崎千里16号墳　1.墳丘東裾（T5、南東から）　2.墳頂部（T1・T2、北から）　3.墳丘北裾層位（T2、北西から）　**富崎千里17号墳**　4.墳丘南溝（T2、西から）　5.墳丘南側（T2、東から）　**富崎千里18号墳**　6.墳丘北西裾（T6、北西から）　7.墳丘北裾（T4、北西から）　8.墳頂部（T2・T3、北から）

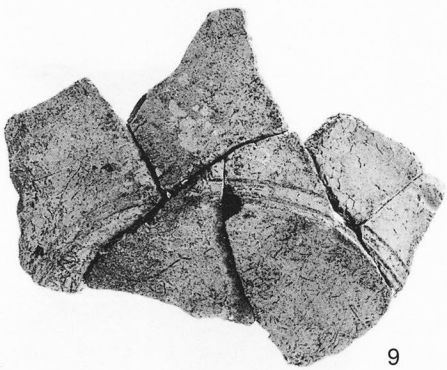


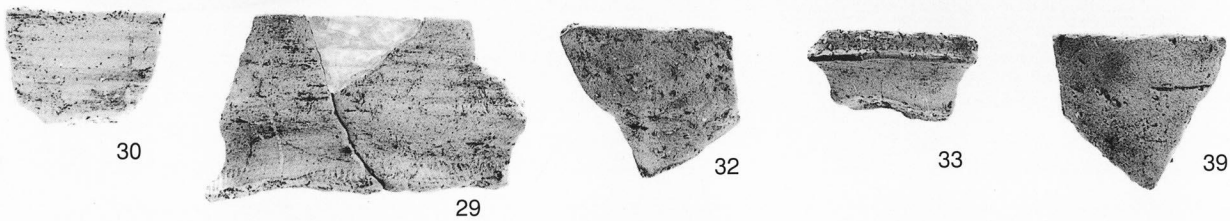


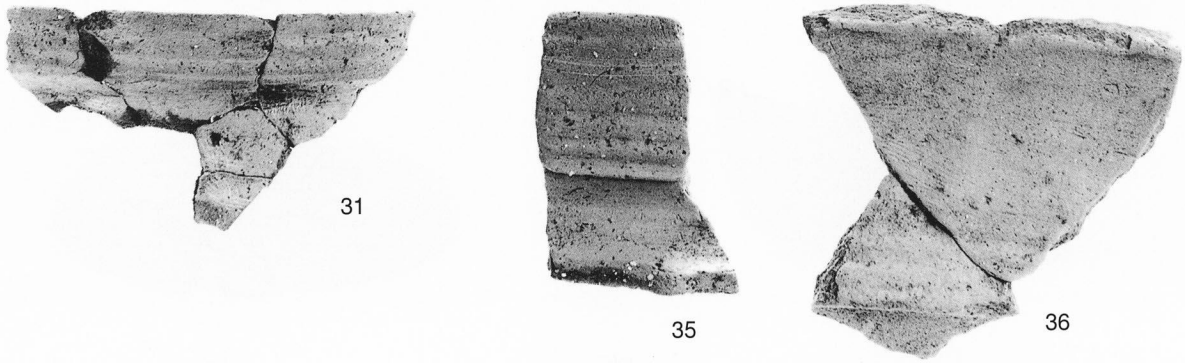
図版40　富崎赤坂遺跡　1. T2(西から)　2. T4(西から)　3. T6(南から)　4. T6(南から)　5. T6(東から)　6. T12遺物出土状況(南東から)　7. T12遺物出土状況(北から)　8. T13(北から)











図版41　六治古塚(1、2、4、5、8、9、11～13、15、16、21)**及び向野塚**(29～33、35、36、39)**出土遺物**　・数字は実測番号

55

65

61

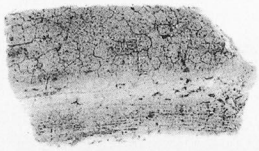
64

62

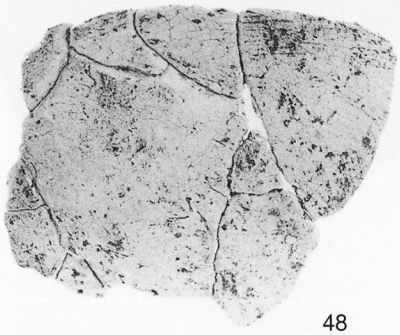
66

図版42　鏡坂墳墓群2号墓出土遺物

43

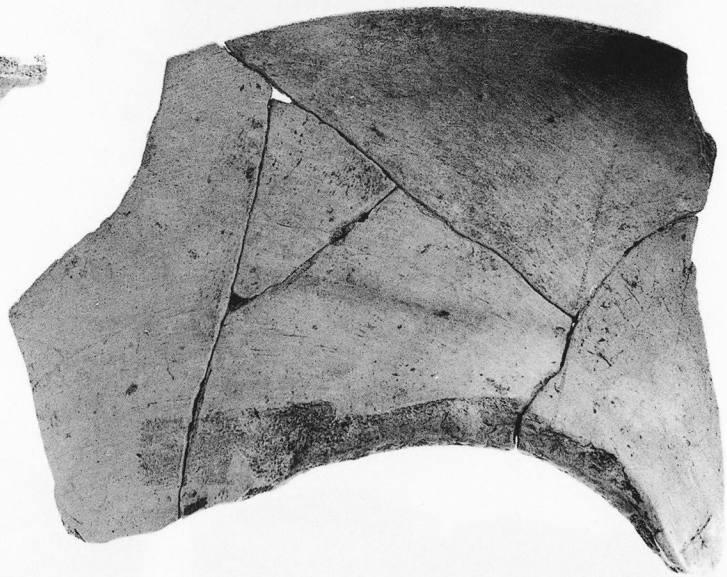

44

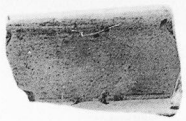
49


48

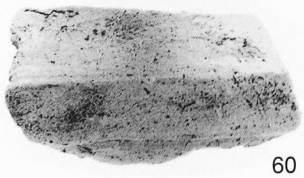
51

45


47


54

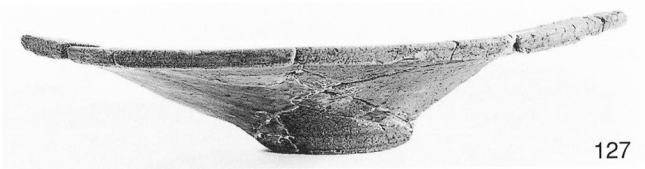
59


60

図版43　鏡坂墳墓群出土遺物(43～45、47～49、51は1号墓　54、59、60は2号墓)

図版44　富崎墳墓群3号墓出土遺物

88


127

129

160

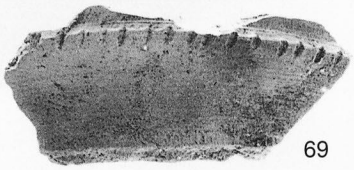
158

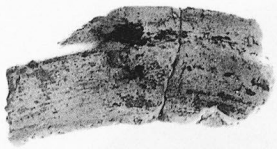
161

159

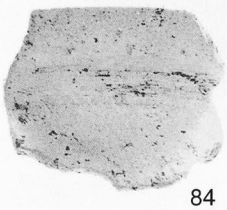
図版45　富崎墳墓群3号墓出土遺物(158～161はT10SK02内出土)

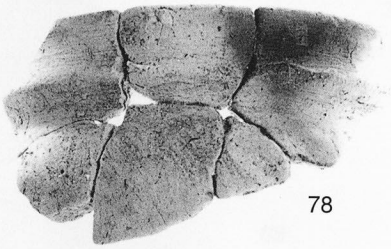
67

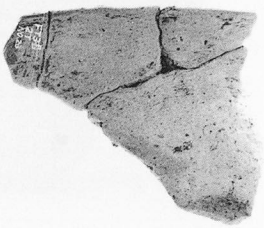

69

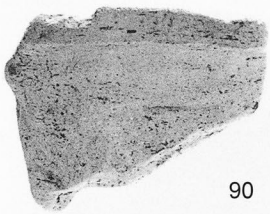

71

74

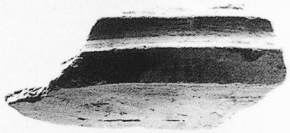

84


78

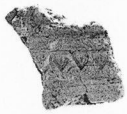

83


90

92


97

99

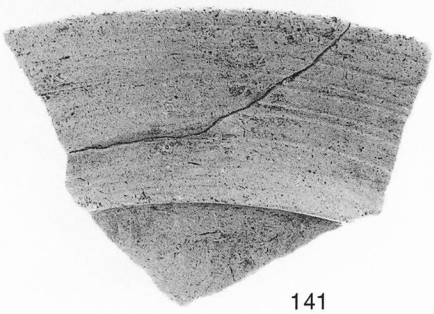

125

124

100

119

123


141

図版46　富崎墳墓群3号墓出土遺物

183

163

233

181

184

186

243

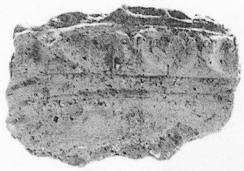
194

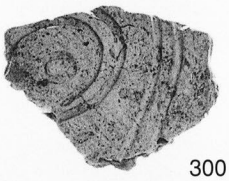
198

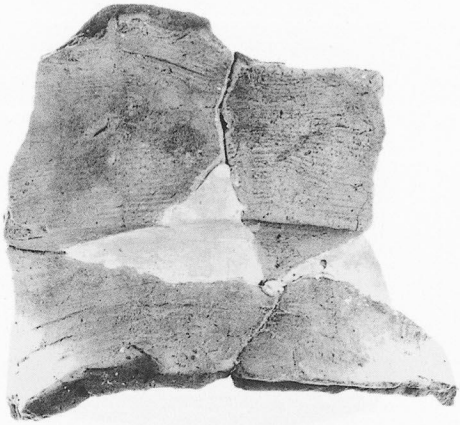
図版47　富崎赤坂遺跡(163、181、183、184、186、194、198)**及び離山砦遺跡**(233、243)**出土遺物**

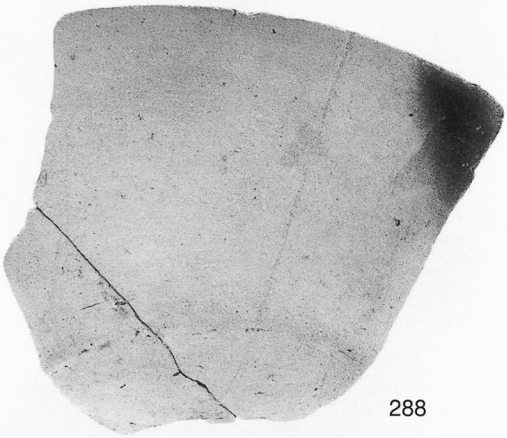
図版48　富崎赤坂遺跡(164、167、174、188、192、199、205、216、217) **及び離山砦遺跡**(219、220、222、226、227、242、253、269、276、282、284) **出土遺物**

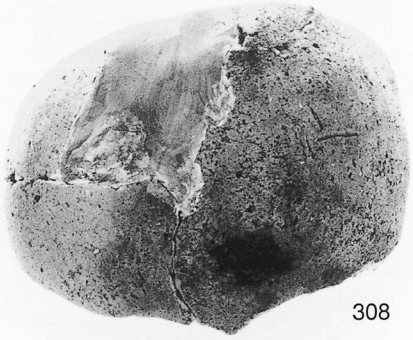
図版49　富崎千里古墳群出土遺物(289は4号墳、292、295は6号墳、304、305は9号墳、315は16号墳)

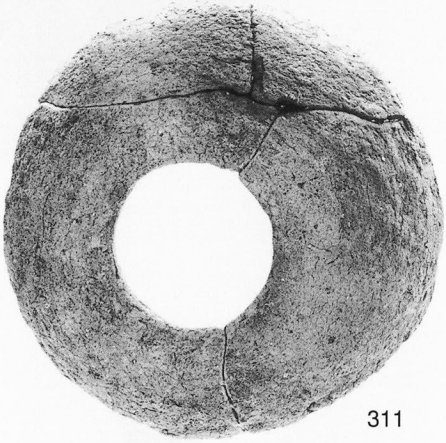

299


300


296


288


308


311

309

313

314

317

318

図版50　富崎千里古墳群出土遺物（288は4号墳、296、299、300は9号墳、308は10号墳、309は17号墳、311、313、314、317、318は16号墳）

報告書抄録

ふりがな	とやまけんふちゅうまちせんぼうやまいせきぐんしくつちょうさほうこくしょ
書名	富山県婦中町千坊山遺跡群試掘調査報告書
編集者名	大野英子
編集・発行機関	婦中町教育委員会
所在地	〒939-2727 富山県婦負郡婦中町砂子田1番地1　TEL 076-465-3113
発行年月日	平成14年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査原因
		市町村	遺跡番号			
六治古塚（ろくじこづか）	長沢向野（ながさわむかいの）	016362	145	36° 38′ 56″	137° 07′ 23″	千坊山遺跡群関連の学術調査
向野塚（むかいのづか）	長沢向野（ながさわむかいの）	016362	144	36° 39′ 00″	137° 07′ 23″	
富崎千里古墳群（とみさきちさとこふんぐん）	富崎舘ノ内（とみさきたちのうち）・高山（たかやま）・昼場（ひるば）、千里田（ちさとた）の高（たか）・前山（まえやま）	016362	053	36° 37′ 55″	137° 07′ 18″	
富崎墳墓群（とみさきふんぼぐん）	富崎北平（とみさききたひら）・家ノ高（いえのだか）・舘ノ内（たちのうち）	016362	052	36° 38′ 18″	137° 07′ 16″	
鏡坂墳墓群（かがみざかふんぼぐん）	外輪野（そとわの）鏡坂（かがみざか）、長沢（ながさわ）山ノ下（やまのした）	016362	148	36° 38′ 40″	137° 07′ 12″	
富崎赤坂遺跡（とみさきあかさかいせき）	富崎寺山（とみさきてらやま）	016362	057	36° 38′ 06″	137° 06′ 57″	
五ツ塚古墳群（いつつづかこふんぐん）	羽根下平（はねしもだいら）	016362	032	36° 39′ 04″	137° 06′ 59″	

ふりがな 所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	遺物	特記事項
六治古塚（ろくじこづか）	墳丘墓	弥生終	弥生終末：四隅突出型墳丘墓、古代：土坑	縄文土器、弥生土器、古代須恵器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸	
向野塚（むかいのづか）	墳丘墓	弥生終	弥生終末：前方後方形墳丘墓、土坑	弥生土器	
富崎千里古墳群（とみさきちさとこふんぐん）	古墳	古墳初	古墳初頭：方墳、前方後方墳、円墳、土坑	縄文土器、打製石斧、古墳土師器、古代須恵器	方墳5基、前方後方墳1基、円墳1基を調査。12号墳は自然地形。
富崎墳墓群（とみさきふんぼぐん）	墳丘墓	弥生後～終	弥生後期～終末：四隅突出型墳丘墓、墳丘墓、土坑	弥生土器、古代須恵器、古代土師器、中近世銅銭、中世土師器	1～3号墓とも四隅突出型墳丘墓であることを確認。
鏡坂墳墓群（かがみざかふんぼぐん）	墳丘墓	弥生終	弥生終末：四隅突出型墳丘墓	弥生土器、中世土師器	1、2号墓とも四隅突出型墳丘墓であることを確認。
富崎赤坂遺跡（とみさきあかさかいせき）	集落	弥生後～終	弥生後期～終末：竪穴住居、土坑、溝、柱穴	弥生土器	高地性集落を確認。
五ツ塚古墳群（いつつづかこふんぐん）	古墳	不明	古墳：円墳	なし	

富山県婦中町
千坊山遺跡群試掘調査報告書

発　行　日　　平成14年３月
編集・発行　　婦中町教育委員会
〒939-2727
富山県婦負郡婦中町砂子田1番地1
印　　刷　　富山スガキ株式会社